

教科名	科目名	単位数	年・組
地理歴史・公民	政治経済研究	3	3年6組

使用教科書	副教材
『高等学校 改訂版 政治・経済』(第一学習社)	『政治・経済 資料2017』(とうほう)

1. 学習の目標

<p>1. 民主主義の本質について理解を深めさせるとともに、理論的・体系的に理解させる。</p> <p>2. 現代の政治、経済、国際関係などについて客観的に理解させる。</p> <p>3. 1・2の理解を踏まえて現代の諸課題について主体的に考察させ、公正な判断力を養い、良識ある公民としての必要な能力と態度を育成していく。</p>

2. 評価内容

1. 関心・意欲・態度	2. 考え方・判断	3. 技能・表現	4. 知識・理解
<p>・現代の政治、経済、国際関係に対して関心を高めていくとともに、意欲的に課題を追究し、国家・社会の一員として平和で民主的な社会生活の実現と推進を図るため客観的に考察しようとしている。</p>	<p>・現代の政治、経済、国際関係に関する諸課題を発見し、その本質や特質、さらには望ましい解決の在り方について広い視野に立ち、多面的・多角的に考察するとともに、様々な立場を踏まえて公正な判断をしている。</p>	<p>・現代の政治、経済、国際関係に関する諸資料を様々なメディアにより収集し、有用な情報を主体的に選択・活用するとともに、それを追究していく過程や結果について様々な方法を駆使して適切に表現していくことができる。</p>	<p>・現代の政治、経済、国際関係に関する諸資料を様々なメディアにより収集し、有用な情報を主体的に選択・活用するとともに、それを追究していく過程や結果について様々な方法を駆使して適切に表現していくことができる。</p>

3. 学習計画および学習内容等

学期	月	単元・学習項目	学習計画および学習内容	評価方法
1	4	第2編 第1章 現代経済のしくみと特質	<ul style="list-style-type: none"> ・経済活動は人体の血液のように循環しており、非常に多くの個人や企業が関わりながら、生産と消費が繰り返されて成り立っている事を認識させる。 ・中小企業の地位と役割を理解し、日本経済における起爆剤となりうる可能性を示唆するとともに、資料等を用いて、現状の課題についても認識させる。 ・これまでの日本の農業問題についての歴史を振りかえり、置かれている立場について課題を提起できる視点を持たせる。近年の農業の在り方についても学習させ、将来における打開策を検討する。 ・※ゴールデンウィーク中の宿題として、国際政治を学習させる。 ・近年、「働き方改革」が叫ばれる中で、日本国民の労働に關しての現状を把握させる。 ・大きな政府と小さな政府、住民生活と地方自治、情報化、少子高齢化と社会保障、労使関係と労働市場、消費者問題、農業・食料問題について学び、今後の課題について考えさせる。 	<p>定期試験 授業態度による</p>
	5			
	6	第2章 国民経済と国際経済	<ul style="list-style-type: none"> ・近代国際社会の成立後、国際分業が進み近代的金融制度が国際的に定着し外国為替手形で行われていることを理解させる。 ・グローバル化する経済の中で、国際協調路線をとることの重要性と困難さを理解させる。 ・地球環境問題、核兵器と軍縮問題、経済摩擦と外交、国際経済協力格差の是正と国際協力、人種、民族問題と国際紛争、な 	<p>定期試験 授業態度による</p>
7				

2	9 10 11 12	第1編 第1章 民主政治の基本原則 と日本国憲法	どを学び、国際社会において日本の担う役割について意識しながら考察させる。 <ul style="list-style-type: none"> ・基本的人権の内容、新しい人権の内容に触れ、過去の判例を用いながら理解を深めていく。 ・55年体制など、戦後の政党の動向を見ながら、現代の日本の政治についても概観し、理解する。 ・選挙制度の種類や特徴に触れ、民主主義における国民の大切な権利である参政権を公正なものとするための施策についても思いを巡らせる。また、18歳選挙権についての議論も展開する。 	定期試験 授業態度による
---	---------------------------------	-----------------------------------	---	-----------------

※ 上記の内容は、進度によって変更される場合がある。